

政令市は、特別自治市を目指すべき

○大都市に人口が集中
都市優遇制度が必要。

○大都市優遇制度には、

・政令市制度

・特別自治市制度

・都制度（例・大阪都構想）
などがある。

○なぜ必要か、
大都市では税負担が
重い。

○税の公平性から、
特別に、政令市発足。

○もつと、政令市に
権限を集中させるの
が、特別自治市です。



今林ひであき

市政報告

【発行者】

福岡市東区
塩浜一丁目16-25
今林ひであき事務所
TEL. 092-605-6515



○政令市が、生まれた経緯は、
人口集中する都市の市民が税負担
の公平性から、自分たちが負担し
た税に見合う公共サービスを受け
るために、県の権限を市に付与さ
れたものです。
特別自治市は、この発想をさらに
強化するものです。

また、大都市を強める例として、
「大阪都構想」などがありますが、
全く異なるものです。

○仮に、福岡県に都構想が適用され
た場合、

福岡市は、県内の市町村と同じ
区割りとなり、現福岡市民の多額
の税金が、県内に分散されること
になります。
立場が違い、県民なら、都構想を
考えたかも知れません。

「交通社会実験」 継続

○オンデマンド交通社会実験を継続します。

「チョイソコふくおか」

(美和台・和白東・三苫)

「交通社会実験」の目的は

○国は、AIなどの活用において、安全性などを目的としています。

○つまり、交通実験の目的は、

採算性ではありません。

(黒字なら民間が運営してます)

○目的を、高齢社会での交通施策

(高齢者の買い物・通院の足として)

(余力として、通勤等にも活用)

エリア拡大を要望

○高齢者対策ならば、

東区全エリアに 拡大すべきです。

「町内会の餅つき」で

市から補助金5万円

◎令和4年度の執行状況

◎予算は4千万円に対して

執行されたのは、わずか9百万円

○住民同士の交流促進

・もちつき26件

・春祭り・夏祭り・秋祭り15件

・クリスマスイベント・新入生歓迎会12件

・敬老会9件

・スポーツ大会(グラウンドゴルフ・・・)

○地域防災力の向上

・町内防災訓練・避難訓練17件

・緊急避難先調査・黄色いハンカチ制作等

○安全・あんしんの地域づくり

・町内会防犯パトロール4件

補助金を活用し、地域コミュニティ
絆が強くなるように願います。

(もったいないです)

○議員活動5期を迎えます。

・地域の声や意見が、まだまだ
市行政に届いていないと
日々、感じています。

・少しは長い経験を生かし、
市民のために、これからも
活動してまいります。

・実現できたこともありますが、
まだまだ、取組みたいことが、
たくさんあります。

・議会質問も、
市の将来を見据えた視点
地域の大事な視点を
中心に行っています。

・詳しくはホームページに掲載